医療情報部

部長
情報システム管理室室長
診療情報管理室室長
臨床研究センター
政策医療企画研究部
情報化推進研究室室長
北岡　有喜

専門医資格等　京都大学博士（医学）
同志社大学博士（政策科学）
社会医学系専門医協会　専門医・指導医
日本産科婦人科学会　専門医・指導医
日本専門医機構　産婦人科専門医
臨床研修指導医
九州大学医学部　非常勤講師
京都情報大学院大学　客員教授
医学研究所北野病院　第11研究部長（客員）
総務省　地域情報化アドバイザー
地方公共団体情報システム機構経営審議委員会　委員
独立行政法人情報処理推進機構
「先進的IoTプロジェクト支援事業」メンター
ITコンソーシアム京都　医療情報化部会　部会長
都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会
　がん登録部会委員・データ利用審査委員会委員
京都府がん医療戦略推進会議
　院内がん登録部会　部会長
国立病院等総合情報ネットワーク研究会　副会長

□ スタッフ

平成30年10月1日時点

	氏　名	専門医資格等
副部長	八幡　兼成	京都大学博士（医学） 日本腎臓学会　専門医・指導医 日本透析医学会　専門医・指導医 日本糖尿病学会　専門医 日本内科学会　専門医
診療情報管理室　室員	秋好　香織	診療情報管理士・院内がん登録実務初級者
診療情報管理室　室員	前田　夕子	診療情報管理士・院内がん登録実務中級者・医療情報技師
診療情報管理室　室員	口村　恭子	診療情報管理士・院内がん登録実務初級者
診療情報管理室　室員	上田　好美	診療情報管理士・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	木村　仁美	眼科担当
スペシャル医療クラーク	長谷川紗世	内分泌代謝センター担当
スペシャル医療クラーク	宮田　朋代	泌尿器科担当
スペシャル医療クラーク	赤井　樹理	外科担当・院内がん登録実務初級者・日本癌治療学会認定データマネージャー・JCOG臨床試験セミナー入門編修了
スペシャル医療クラーク	西田千賀子	産婦人科・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	甲田　実樹	呼吸器内科担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	柴田　暢子	形成外科担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	品川　智子	循環器内科担当・薬剤師
スペシャル医療クラーク	中村　繭子	消化器内科・内視鏡センター担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	村上　雅代	救命センター担当

スペシャル医療クラーク	小川　文代	呼吸器外科担当・管理栄養士
スペシャル医療クラーク	中條　夏子	脳神経センター担当
スペシャル医療クラーク	中尾　真理	腎臓内科担当
スペシャル医療クラーク	三浦　圭代	小児内科担当
スペシャル医療クラーク	加藤由美子	緩和ケア科担当
スペシャル医療クラーク	南野　和代	整形外科担当・院長室
スペシャル医療クラーク	田中　直美	心臓外科担当
スペシャル医療クラーク	黒田　果奈	脳神経センター担当
スペシャル医療クラーク	金山　聡美	整形外科担当
スペシャル医療クラーク	山崎真理子	眼科担当
スペシャル医療クラーク	細川真莉奈	麻酔科担当
スペシャル医療クラーク	川口裕希子	消化器内科・内視鏡センター担当・院内がん登録実務初級者
スペシャル医療クラーク	金本　知恵	皮膚科担当
スペシャル医療クラーク	藤澤　静香	耳鼻科担当
スペシャル医療クラーク	牧原麻理子	糖尿病センター
医療クラーク	松本紀美子	事務助手（地域連携室担当）
医療クラーク	戸田由美子	事務助手（手術室担当）
システムエンジニア	横田　健吾	情報セキュリティマネジメント試験合格者
情報システム管理室　室員	園田　淳	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	太田　佳子	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	村岡　大督	運用管理職員（委託）
情報システム管理室　室員	天野　浩行	運用管理職員（委託）
流動研究員	滝川　裕介	システムエンジニア・情報セキュリティマネジメント試験合格者・医療情報技師
研究員	湊　拓巳	臨床工学技士
研究員	小川　麻理	日医認定ITインストラクター・情報処理士
研究員	小森　由宗	システムエンジニア
研究員	小森谷祥明	システムエンジニア
研究員	松島　大介	システムエンジニア・データベーススペシャリスト・情報セキュリティスペシャリスト・ソフトウェア開発技術者

□ 診療科の特徴

1. 京都医療センター医療情報部は、独立行政法人化以前の2003年7月に国立病院としては初めて設置が認可された医療情報部です。
2. 医師と情報システムエンジニアの資格を持つ人材が部長を担当しており、ベンダーに依存することなく、医療現場のニーズにマッチした情報システムの要件定義や開発・導入・構築を迅速かつ適価で行っています。
3. 京都府・京都市が設置した情報基盤協議会である「ITコンソーシアム京都」医療情報化部会と連携し、「ポケットカルテ」などの二次医療圏を包括する地域医療連携基盤の企画・設計・開発・構築・運用・整備なども行っています。
4. 情報システムや診療記録管理だけでなく、診療諸記録作成の専門職として「スペシャル医療クラーク」を独自に育成し各診療科に配置することで、医師・看護師などの専門職が専門業務に集中出来る環境を構築すると共に、診療諸記録の質の向上ならびに診療の質の向上に努めています。

□ 診療（業務）内容

医療情報部は3部署で構成されています。各部署の名称と主な業務内容は以下の通りです。

1．病院情報システム管理室
病院情報システム（電子カルテシステム）の開発・構築・運用・整備および将来計画に関すること

2．診療情報管理室
診療諸記録及び診療情報の管理・調査・研究およびがん登録に関すること

3．診療支援チーム
スペシャル医療クラークを独自に育成し、各診療科などに配置することで、医師など専門職の事務作業を軽減すると共に、診療諸記録の精度向上や処理を迅速化すること

また、研究業務は臨床研究センター情報化推進研究室と一体化し、医療情報の研究、教育及び利用、病院の運営及び診療の管理に係る情報化などの研究開発を行っています。

□ 活動実績

2017年度

1．情報管理教育研修　　2回開催
2．医療情報委員会　　12回開催
3．医療情報小委員会　45回開催
4．医療情報セミナー　　1回開催
5．「地域ICT利活用広域連携事業」地域共通診察券運営協議会　12回開催
6．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会　5回開催
7．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会　登録実務WG　5回開催
8．京都府がん医療戦略推進会議　院内がん登録部会研修会　5回開催
9．京都府院内がん登録セミナー　1回開催
10. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会ーがん登録部会　1回参加
11. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会「データ利用審査員会」　5回参加
12. 一般社団法人 京都府病院協会「スペシャル医療クラーク（SMC）育成コース」を1クール開催

□ 地域医療連携・広報活動

院内がん登録部会, 京都医療センター, 2018年4月12日
院内がん登録実務WG, 京都医療センター, 2018年4月12日
第92回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2018年4月19日
院内がん登録部会, 京都医療センター, 2018年6月14日
院内がん登録実務WG, 京都医療センター, 2018年6月14日
院内がん登録部会研修会, 京都医療センター, 2018年6月14日
第93回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2018年6月21日
第94回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2017年8月17日
院内がん登録部会, 京都医療センター, 2018年8月23日
院内がん登録実務WG, 京都医療センター, 2018年8月23日
院内がん登録部会研修会, 京都医療センター, 2018年8月23日
MDV病院経営セミナー「クリティカルパスから医療と経営の質改善を考える」北岡有喜, メルパルク大阪, 2018年8月31日

第95回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2018年10月18日
（第7回）院内がん登録セミナー 2018京都, 京都医療センター,　2018年9月29日, 10月20日
岡山県立岡山操山中学校　「探求学習中学生研修受入」北岡有喜, 京都医療センター, 2018年11月15日
第96回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2018年12月20日
情報セキュリティセミナー「情報セキュリティ　10大脅威とその対策」北岡有喜ほか、京都医療センター, 2018年12月20日
院内がん登録部会, 京都医療センター,　2018年12月23日
院内がん登録実務WG, 京都医療センター,　2018年12月23日
院内がん登録部会研修会, 京都医療センター,　2018年12月23日
平成30年度ファーストレベル教育課程講師」北岡有喜, 公益社団法人福岡県看護協会, 2019年1月11日
スペシャル医療クラーク育成コース/京都府病院協会医師事務作業補助者スキルアップ研修　北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2019年2月4日～ 2019年3月1日
第97回地域ICT利活用広域連携事業「地域共通診察券（すこやか安心カード）運営協議会」北岡有喜ほか, 京都医療センター, 2019年2月21日
院内がん登録部会, 京都岡本記念病院,　2019年2月28日
院内がん登録実務WG, 京都岡本記念病院,　2019年2月28日
院内がん登録部会研修会, 京都岡本記念病院,　2019年2月28日
京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院インターンシップ講師　北岡有喜, 京都医療センター, 2019年3月4日～ 2019年3月15日

□ 学会活動報告（学会・研究発表など）

演 者 ・ 演 題 ・ 学 会 名
北岡有喜, 来るべき少子高齢化・人口減少社会に対して、健康・医療・福祉・介護 ICT/IoTをどのように活用すべきか?, ITコンソーシアム京都, 2018年7月9日;京都
湊 拓巳, 滝川 裕介, 北岡 有喜,「病院運営・管理ーモチベーションを上げる」当院をウェブで検索した際に、上位に表示させるための対策（SEO対策）とその効果, 第72回国立病院総合医学会, 2018年11月9日; 神戸
北岡有喜,「働き方改革を支援する医療分野のIoT：スマートグラスについて」, 第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）, 2018年11月25日;福岡
湊 拓巳,「スマートグラスによる体外循環技術の安全性向上の試み」, 第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）, 2018年11月25日;福岡
大岩 秀行,「メガネ型ウェアラブル端末「b.g.（ビージー）」ご紹介と医療分野への応用」, 第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）, 2018年11月25日;福岡
守屋 文彦,「弊社モバイルエッジコンピューティングデバイスのご紹介と医療分野での活用」, 第38回医療情報学連合大会（第19回日本医療情報学会学術大会）, 2018年11月25日;福岡
湊 拓巳, スマートグラスとエッジコンピューティングを利活用した人工心肺業務の働き方改革の試み, 日本医工学治療学会第35会学術大会, 2019年2月24日;東京

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	著　書　・　タ　イ　ト　ル
循環plus	北岡　有喜. 患者自己管理のすすめ ポケットカルテと自己情報コントロール権. 循環plus. 2018 ;vol.17, No.11 : 10-12
厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）「小児期から移行期・成人期を包括する希少難治性慢性消化器疾患の医療政策に関する研究」（H29-難治等（難）-一般-015） 平成29年度 総括・分担研究報告書	北岡　有喜. 平成29年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）「小児期から移行期・成人期を包括する希少難治性慢性消化器疾患の医療政策に関する研究」 総括研究報告書. 2018 : 3-17
厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）「小児期から移行期・成人期を包括する希少難治性慢性消化器疾患の医療政策に関する研究」（H29-難治等（難）-一般-015） 平成29年度 総括・分担研究報告書	北岡　有喜. 平成29年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）「小児期から移行期・成人期を包括する希少難治性慢性消化器疾患の医療政策に関する研究」 分担研究報告書 疾患登録と長期フォローアップ体制の構築；13. 既存の登録システムについて;ポケットカルテ.2018; 158
京都コンピュータ学院 アキューム	北岡　有喜. ポケットカルテ®を医療費適正化の切り札に～「健康費」のすゝめ～. 2018 ;25 :50-50
ITコンソーシアム京都平成30年度講演会資料	北岡　有喜. ポ来るべき少子高齢化・人口減少社会に対して、健康・医療・福祉・介護ICT/IoTをどのように活用すべきか?. 2018 ; 1-19
月刊 J-LIS February 2019	北岡　有喜. 遠隔医療でノウハウを継承. 2019 ;5 :11: 3-6
医工学治療	湊 拓巳. ICTを利活用した血液浄化装置の遠隔監視の試み. 日本臨床工学技士会会誌. 2019;31 :1 :12-184

□ 賞罰

総務省　地方創生に資する「地域情報化大賞」 大賞／総務大臣賞受賞 「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」2015,3,6

厚生労働省　第4回健康寿命をのばそうアワード　厚生労働省健康局長優良賞受賞 「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」2015,11,16

□ 院内情報処理業務支援

２０１８年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	5801件	（月平均507件）
２０１７年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4448件	（月平均371件）
２０１６年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	4672件	（月平均389件）
２０１５年度	病診連携用画像DVDR作成件数（放射線科、手術術野動画等）	3453件	（月平均288件）
〃	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	1129件	（月平均194件）
２０１４年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	5271件	（月平均439件）
２０１３年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	3771件	（月平均314件）
２０１２年度	病診連携用画像CD-R作成件数（放射線科、内視鏡センター）	3684件	（月平均307件）